

29 国体道路交差点 この時間 空いています

～出発時間を少しずらしてみませんか？ 朝の渋滞緩和にご協力ください。～

鳥取県道路交通渋滞対策部会^{※1}では、渋滞解消を目指して対策に取り組んでいます。
この度、^{こうつうじゅよう}交通需要マネジメント(TDM)^{※2}の一環として、国道29号国体道路交差点(鳥取市徳尾)を対象に時差出勤等を促し、朝の通勤時間帯のピークを分散することで、渋滞緩和に繋げる取組を地域と共同で実施します。

(参考)WISENET2050 パフォーマンス・マネジメント リンク先アドレスhttps://www.mlit.go.jp/road/wisenet_policies/

※1 構成メンバー:鳥取県、鳥取県警察本部、西日本高速道路(株)、(一社)鳥取県トラック協会、(一社)鳥取県バス協会、(一社)鳥取県ハイヤータクシー協会、国土交通省中国運輸局、鳥取運輸支局、国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所

※2 交通需要マネジメント(TDM):道路利用者に交通手段や自動車の利用方法の変更を促し、交通混雑の緩和を図る方法。例)時差出勤、公共交通機関への転換 等

【通勤で国体道路交差点を利用される皆様へ】

国道29号国体道路交差点の朝の渋滞ピーク時間は短時間です。

渋滞のピーク時間(午前7:45頃)を避けることで、移動所要時間の短縮、燃費向上によるガソリン代の節約や渋滞によるストレス軽減、CO2排出量の抑制といった効果が期待できます。

■実施期間 令和7年11月17日(月)～11月28日(金)

■実施内容

1) ピークの分散等を促す呼び掛け

- ・国体道路交差点周辺の企業(約44社)へポスターを郵送し掲示を依頼
- ・新聞折り込みによる広報
- ・国体道路交差点周辺に朝の渋滞ピーク時間を示した立て看板を設置
(※立て看板を実施の約1週間前から設置して事前の呼び掛けを行います)

2) 効果検証を目的にWEBアンケート等を実施



立看板

<国道29号国体道路交差点付近の交通状況>



撮影日:2023年9月(平日)

問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

【担当】計画課長 ^{みかみ たかゆき} 三上 貴之

TEL 0857-22-8435 (事務所代表)

0857-29-1862 (計画課直通)



鳥取河川国道事務所
HP



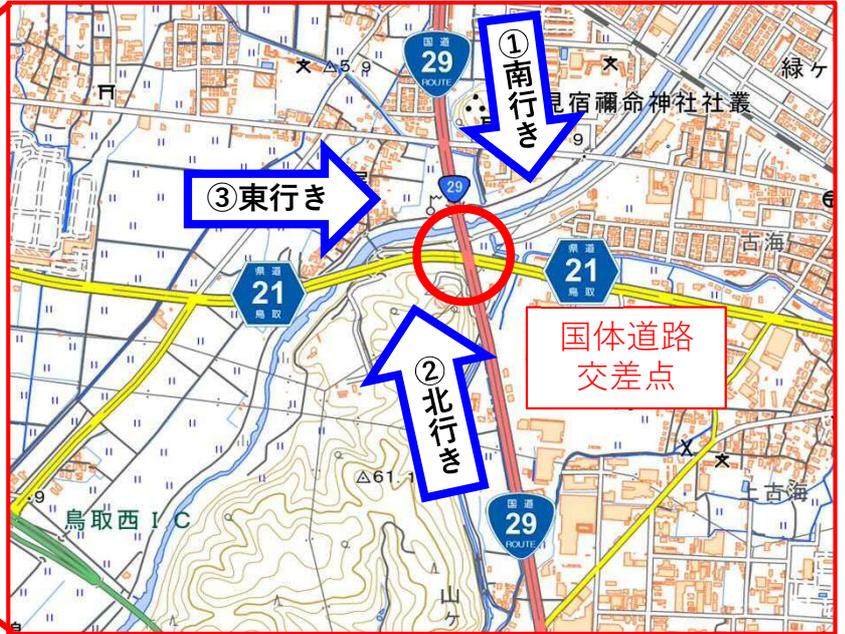
鳥取河川国道事務所
X

本記者発表資料は、鳥取河川国道事務所ホームページ(<https://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>)でも公開しています。
道路の異状を発見したら...道路緊急ダイヤル#9910へ

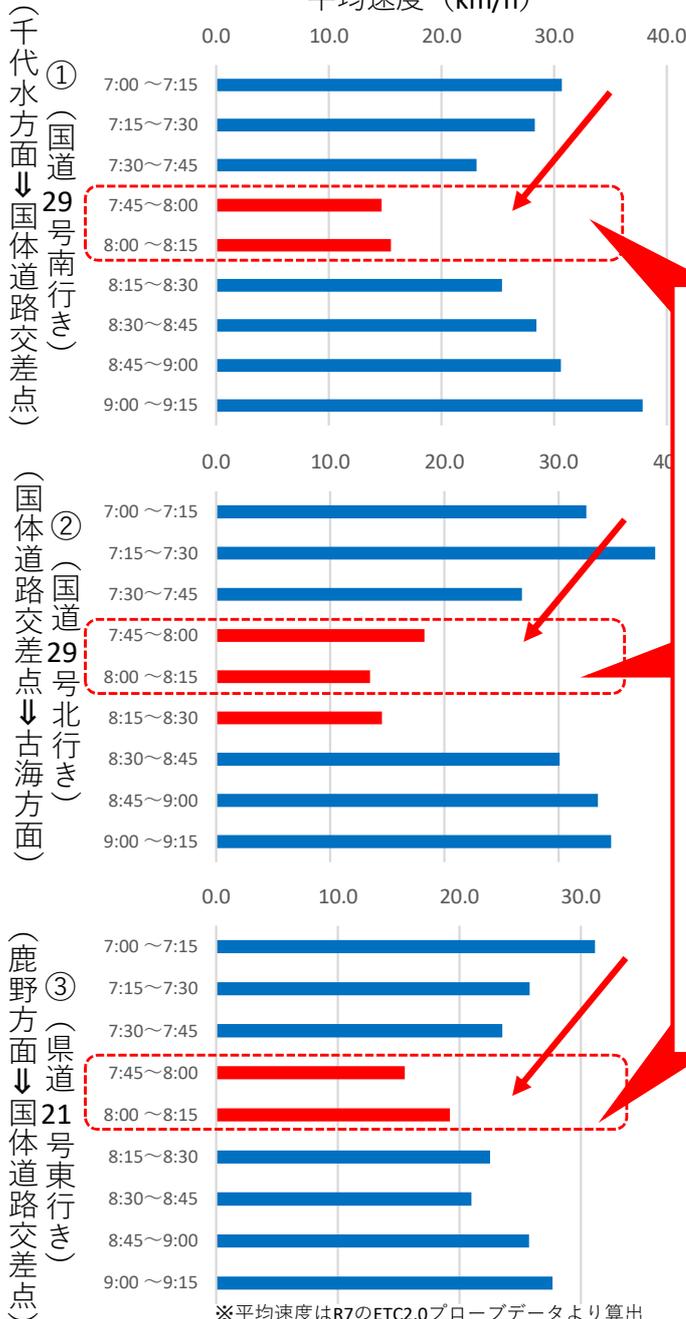
図1



図2



※図1、2ともに国土地理院地図を事務所加工・加筆



時間分散で期待されるメリット

・時間の効率化

⇒混雑を回避することで所要時間が短縮できます。

・ストレスの軽減

⇒渋滞の回避などにより、混雑によるストレスが軽減されます。

・ガソリン代の節約

⇒速度向上は燃費向上につながり、ガソリン代の節約になります。

・自然環境の保全

⇒燃費向上やアイドリング時間の短縮でCO₂などの排出量を抑制できます。

・SDGsの実現に貢献

⇒自然環境の保全など、より豊かな地域社会づくりに貢献できます。